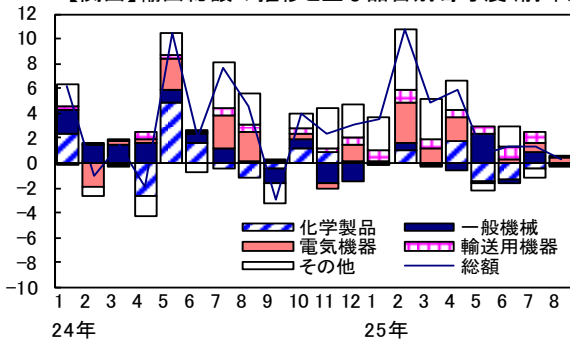


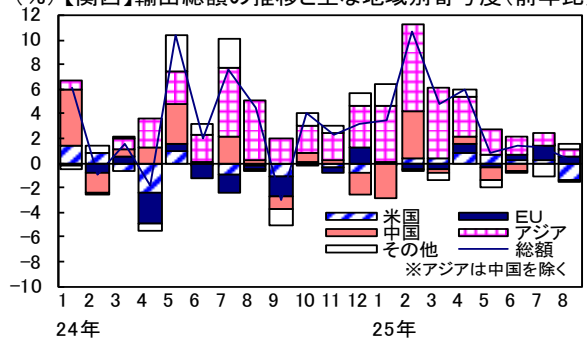
関西の景気トピックス【貿易統計（25 年 8 月）】

- 25 年 8 月の貿易統計によると、近畿の輸出額は前年比プラス 0.7%と 11 か月連続の増加となったのに対し、輸入額はマイナス 8.9%と 3 か月ぶりの減少となった。貿易収支は 3080 億円の黒字で、7 か月連続の黒字となった。
- 相手先別の輸出動向は、米国向けが大きく減少した一方、中国を除くアジア向けが増えた。アジアは主に台湾の増加が中心となっている。8 月からいわゆるトランプ関税（15%）が導入され、米国向けの減少が始まる形となったことで、全国と同様に関西でも外需の重石となる恐れがあり、今後の推移が注目される。

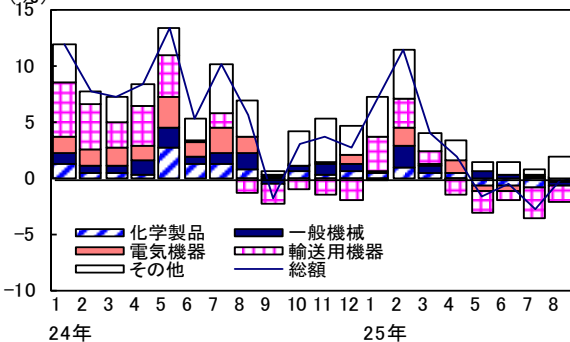
(%) 【関西】輸出総額の推移と主な品目別寄与度(前年比)



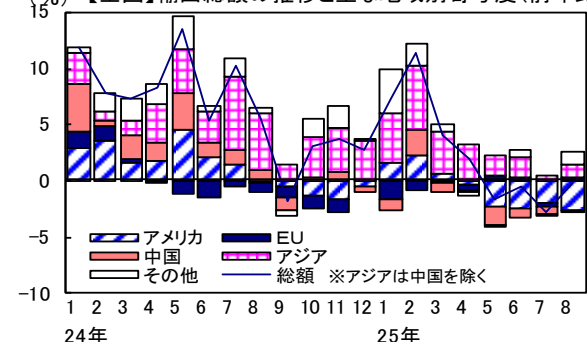
(%) 【関西】輸出総額の推移と主な地域別寄与度(前年比)



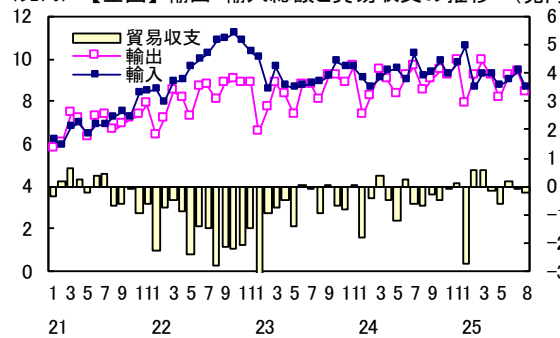
(%) 【全国】輸出総額の推移と主な品目別寄与度(前年比)



(%) 【全国】輸出総額の推移と主な地域別寄与度(前年比)

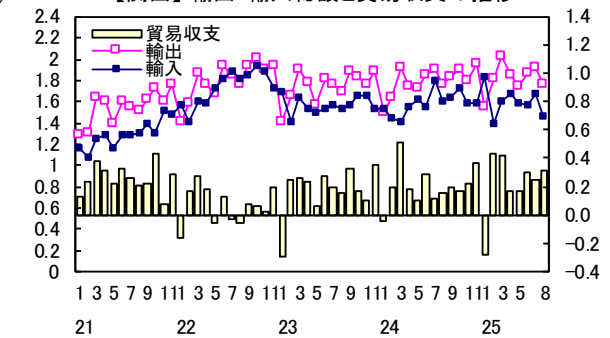


(兆円) 【全国】輸出・輸入総額と貿易収支の推移 (兆円)



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

(兆円) 【関西】輸出・輸入総額と貿易収支の推移 (兆円)



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※近畿の貿易統計に関する詳細は大阪税関HPにてご確認ください。